



郡山市立谷田川小学校 学校だより

宇津峰

令和 7年度 第25号
令和7年10月24日
文責 校長 山下嘉寿夫

今年度も実施、みんな楽しみ「カルビースナックスクール」

本校では恒例になっている「カルビースナックスクール」を今年度も4年生を対象に実施しました。ご家庭では、お子さんのおやつにどんなものを用意することが多いでしょうか。今回はカルビーですのでもちろんポテトチップスを題材に、どのぐらいが適量なのか実際に計測しながら体験的に学びました。学びの題材がポテトチップスということもあり、終始笑顔で意欲的な取組みになりました。ちなみに、一度に食べるポテトチップスの適量は、35グラム、カロリーでいうと200kcalだそうで、子どもの両手のひら山盛り一杯分とのことでした。子ども達はもっと多いと考えていたのか、「これだけじゃ足りな〜い」「一袋全部食べたい」と残念そうでしたが、適量については十分理解できたようです。また、おやつに関して自分で選ぶことができるよう、成分表の見方も学びました。お子さんと一緒に買い物に行く際には、ぜひ一緒に成分表をみておやつ選びをしてみてください。



いよいよお米になります！！

～脱穀作業を実施しました～

はせに掛けられた稲穂もほどよく乾燥し、脱穀する日になりました。今回も谷田川環境を守る会の皆様にご協力をいただきながら、4, 5, 6年生で実施しました。今年も昨年同様豊作で、籾袋8袋分の収穫でした。籾袋を運ぶ子ども達は口々に「重いー」などと言いながらも、ニコニコ顔で籾袋をトラックに載せていました。最後の感想発表では6年生の石井華凜さんが「もしかしたら、これが人生最後の米作りの作業かもしれませんが、もし米作りをすることがあれば、これまで教えていただいた経験を生かして作業したいと思います。」と感謝の気持ちを伝えました。これから籾摺りをしていただき、玄米になったものを学校に届けていただくことになっています。そして、11月5日（水）の収穫祭で新米を味わう予定です。今からとっても楽しみです。



子どもたちの作品をご覧ください ～田村地区市民文化祭 作品展開催～

芸術の秋。様々な場所で文化祭や芸術祭が開催されていますが、田村地区でも文化祭を実施し、谷田川小の子どもたちの絵画や書写の作品が展示されます。お時間のある方は、下記のように実施しておりますので、是非足を運んでみてください。

【日程】：令和7年10月25日（土）10:00～16:00 10月26日（日）9:00～15:00

【場所】：田村公民館 全館（ホール）

近い将来、中学受験は変化する？ ～朝日小学生新聞（10/7）の記事より～

この10年間に、首都圏の中学入試が大きく姿を変えているそうです。今までは、国語、算数、理科、社会など教科の知識を問う試験がほとんどでしたが、そこへ新しいタイプの入試が次々と登場しているというのです。具体的には、「適性検査型入試」「思考力入試」「プレゼンテーション型入試」「グループワーク型入試」などが挙げられ、知識を問うだけでなく、知識の活用力、表現力、発想力、思考力、協働性などをみる試験に変化しているようです。

この流れを強めたのが大学入試改革で、2021年1月からスタートした大学入学共通テストでは、受験生の「思考力・判断力・表現力」をより重視する試験へと変わりました。受験生の力を多角的に評価しようという方向に舵をきったのです。中学入試の多様化は大学入試の変化を先取りして進められてきたと言えるかもしれません。更に言えば、現代の社会背景や近い将来を見越して多様化している、と言えると思います。小学生である子ども達が社会に出て、様々な分野で活躍し始めるのは、2035年前後ぐらいからでしょうか。そのころにはAIが更に進化を遂げ、世の中は大きく変化していることが予想されます。未来の社会をより豊かに生きるためにはどのような力が必要とされるのか……。受験の形式もそうですが、それよりも未来の社会の変化に少々不安を感じた記事でもありました。

～第2回目の資源回収へのご協力、よろしくお願いします～

11月9日（日）は第2回目のPTA資源回収日になっています。時間は7:30～8:30になります。お休みのところ申し訳ありませんが、第1回目同様ご協力よろしくお願いいたします。

ヤワな大人にならない「生きかたルールブック」 ～ その二十二 ～

《生き方ルール44》

「時間の使い方を練習する」

時間は、人からもらうことができないし、過ぎてしまえば取り戻すことができない貴重なもの。むだ使いしないように、時間の使い方を練習しよう。

【ちょっと一息 コーヒーブレイク】 ～子どもとの話題作りに～

世の中には理解できないことをする人がいるものです。1901年10月24日、アニー・エドソン・テイラーという女性は、有名になり金銭的困窮を解決するため、危険な行動にでました。その危険な行動とはいったいどんなことだったでしょう。ちなみにこの試みは成功したそうです。

- ① 樽に入りナイアガラ滝を落ちた
- ② エベレストの山頂からソリで滑り降りた
- ③ 丸太につかまりナイル川を下り海まで流された

前回の答えは ② 愚か者（近藤真彦） でした。